

さりげなく、ともに生きる!!
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



2014年9月号 No.207

社協だより

発行人・渡邊末廣

編集・社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会

平成26年度社協会費につきまして、町民の皆様、区・町内会役員の皆様、事業所の皆様にご多大なご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

この度、皆様にご協力いただきました会費の額は、下記のようにになりました。皆様からいただきました社協会費は、下諏訪町の地域福祉推進のために有効に活用して、一層の充実に努めてまいりたいと思います。

社協会費にご協力
いただきまして、
誠にありがとうございました!!
ございました!!

平成26年度 会費総額 6,920,878円 (平成26年8月5日現在)	
内 訳	普通会費 (町内会分) 5,758,878円 (普通会費は、一口1,000円を目安にご協力いただいています。)
	特別会費 (事業所分) 1,162,000円 (特別会費は、一口10,000円を目安にご協力いただいています。)

☆町内会別 (普通会費) の状況は、以下のようになりました。平成26年8月5日現在

町名	納入世帯	金額(円)	町名	納入世帯	金額(円)	町名	納入世帯	金額(円)
東町上	62	60,100	中夕町	22	22,000	第五区 北高木	87	85,600
東町中1	82	82,000	春日町	31	32,000	第五区 グレイスフル、フチモンド	27	25,800
東町中2	91	91,000	矢木東	45	53,100	第六区 萩倉東組	47	47,000
東町下	63	63,000	矢木西	62	61,000	第六区 萩倉西組	53	53,000
仲町	49	58,000	東弥生町	44	40,300	第六区 樋橋	7	7,000
大門1	71	72,000	西弥生町	68	66,700	第六区 東保	4	4,000
大門2	107	107,000	栄町	21	21,000	第六区 町屋敷1組	60	59,500
大門3	34	31,988	曙町	37	37,000	第六区 町屋敷2組	52	51,000
田中町	45	47,000	魁町	32	32,000	第六区 町屋敷3組	49	47,550
矢木町1	53	53,000	北四王	46	44,500	第六区 下屋敷	37	36,500
矢木町2	50	49,000	東四王	35	35,000	第七区 東山田第1	44	44,000
矢木町3	60	60,000	西四王1部	62	59,500	第七区 東山田第2	59	58,000
桜町	86	87,000	西四王2部	64	65,000	第七区 東山田第3	49	48,500
緑町	56	56,000	西四王3部	40	38,400	第七区 東山田第4	76	75,500
立町1部	41	41,000	西四王4部	60	59,000	第七区 東山田第5	96	95,100
立町2部	41	41,000	南四王1部	88	87,500	第七区 東山田第6	128	127,600
小湯の上1部	39	38,300	南四王2部	63	63,500	第七区 東山田第7	78	76,300
小湯の上2部	39	37,600	東鷹野町	84	84,000	第八区 社東町第1	105	103,530
横町木の下	21	21,000	西鷹野町1部	56	54,200	第八区 社東町第2	84	83,000
湯田町	30	30,000	西鷹野町2部	110	109,500	第八区 社東町第3	87	86,500
湯田仲町	38	38,000	清水町	152	148,200	第八区 社東町第4	3	2,500
新町上	47	49,000	東赤砂	192	190,500	第九区 星が丘第1	52	51,400
新町下	42	41,300	西赤砂	225	221,550	第九区 星が丘第2	68	65,600
御田町	70	70,000	上久保1	36	36,000	第九区 星が丘第3	58	56,900
塚田町	16	15,500	上久保2	22	22,000	第九区 星が丘第5	56	56,000
大社通り	24	24,000	久保海道1組	31	30,000	第十区 西豊	91	91,000
友之町	28	28,000	久保海道2組	32	30,500	第十区 西浜	63	62,500
広瀬町	36	36,000	湖畔町南	35	35,000	第十区 高浜	98	95,400
富士見町	38	37,500	湖畔町北	49	49,000	第十区 東豊	56	56,000
菅野町	44	44,000	武居南	67	67,500	第十区 本郷	63	62,000
上馬場	35	35,000	武居北	65	62,100	第十区 五官	84	82,500
平沢町	17	17,000	東高木	108	106,200	第十区 富ヶ丘	56	56,000
中央通り	28	27,060	西高木	70	69,000	第十区 関屋	16	16,000
花咲町	25	25,000	南高木	44	44,000			

☆特別会費にご協力いただきました事業所の皆様

(敬称略・五十音順) 平成26年8月5日現在

荒木縫製布	アルファ設計様	(有)アルミ化研	株式会社イヤマ
株式会社イー・エス・アイ	井口エネルギー様	憩いの家パセオ	岩村建設様
株式会社インクスシナノ	(株)エスク	エーワン樹脂企画布	株式会社太田屋
大森接骨院	(株)岡谷組 下諏訪営業所	株式会社萩原製作所	オグチ塗料様
株式会社オノウエ印刷	(株)介護センター花園	化興様	(有)カサイ
金作木材様	蒲池会計事務所	キッチンマム	キャリアバンク様
(有)共同建設	共立継器様	ぎん月	(有)熊野精機製作所
庫昌土建様	(有)グラン工業	(株)クリーンウェイスト	グレイスフル下諏訪
(有)盛栄堂 小池薬局	(有)五光	(有)小林醸造店	湖北工業様
小松歯科医院	(株)五味工業	(株)坂本建築事務所	さとう眼科医院
株式会社サマディ	(株)サン・オート	(株)サンセイコンピュータシステム	三王光機布
サンユー精機製作所(有)	慈雲寺	JA信州諏訪農業協同組合 下諏訪支所	(有)信濃警備保障
下諏訪倉庫様	(有)白倉精機製作所	信濃医療福祉センター	下諏訪商工会議所
(有)新鶴本店	(株)シンワ	シルバ化学工業様	株式会社親水工業
(有)鈴木製作所	(有)スーパーカットコバヤシ	諏訪共立病院	諏訪金属様
諏訪信用金庫 湖浜支店	諏訪信用金庫 下諏訪支店	(株)スワスイミングセンター	諏訪大社
株式会社スワテック	セブンイレブン下諏訪西大路店	セントラル建商様	高野接骨院
高浜医院	(株)タカベ精工	(有)高山精工	宝ユニホーム様
株式会社ちばな諏訪店	中部労務管理事務所	土田商店様	株式会社津村商事
株式会社テンホウ・フーズ	(株)東洋開発	トヨタカローラ南信様	(有)長岡精機製作所
(有)長崎酒店	中島輪店	(有)中平工務店	(有)永田薬局
長野銀行 下諏訪支店	長野県信用組合 下諏訪支店	長野日報販売様	(株)ナカムラ機械彫刻研究所
(有)南大門	(有)西山整備工場	(有)橋建	(有)橋詰建設
株式会社八十二銀行 下諏訪支店	花園醸造布	(公財)ハーモ美術館	(有)林屋川魚店
ひかり味噌様	(有)ヒノデ化工	平山医院	(有)福田屋本店
(有)不二屋	二葉屋酒店	(有)船坂建設	芙蓉パーライト様
フレンドヤザキ	法泉寺	株式会社保険ショップS.M.A	ホテル山王園
マセドデザイン	(有)マツヤ酒店	株式会社マルキュー	(有)丸六本山川魚店
株式会社宮坂建材	武藤工業様	株式会社ヤクモ	(有)社精機製作所
(有)山田硝工	大和電機工業様	株式会社ヤマトニット	(有)ヤマモト
来迎寺	(株)ライフサービスオグチ	(有)六花フードサービス	R I S S H I
株式会社六協	平成26年8月6日以降につきましては、10月号に掲載いたします。		

社会福祉普及校

下諏訪中学校 1年生福祉講座におじゃましました

下諏訪中学校1年生福祉講座では、社協へお声がけいただき、高齢者疑似体験や障がいのある方との交流、認知症サポーター養成講座などを開催しました。



西村三千男さんとの交流会

西村さんのお話や大正琴を聴いたり、障害者スポーツ大会の時に出場している電動車いすのスラローム競技を見せていただいたりする中で、「障がいを持っている方のイメージが変わった」という感想がありました。



大正琴の演奏



オセロ（1年生21人対西村さん）

男の居場所 夢の家 やってます



〈日時〉
毎週木曜日
午前9時30分からお昼頃まで
〈場所〉
災害ボランティア活動センター
(高浜ツルハドックとなり)

この日は、マージャン班・囲碁班に分かれて楽しみました。

基本的に自由に過ごして、仲間づくりをしていただいています。内容は、参加者の皆様と決めていきます。

ぷらっとお立ち寄りください。

〈お問い合わせ〉

社協生活応援センター TEL27-8886

寄稿

知ってほしい

わが愛しの

い せい じん
偉星人

その88

銅メダル…

わが家の高2の偉星人が銅メダルを取ってきた。アメリカ、ロサンゼルスでの水泳大会でのことだ。息子は自閉症…こんな日がくるなんて思いもよらぬほど、幼少期には子育てに迷走していた。

息子は水遊びが大好きだった…というより水に取りつかれたように蛇口やホースの口から出る水なら何時間でも遊べたし、トイレの水を流したら、ずっとその研究を繰り返していた。

当時、息子は多動の最盛期。感覚的なものばかりを追い求める息子を、毎日連れ歩くのにくたびれ果てていた母は、「息子に水泳をやらせたらどうだろう」と思い立った。しかし、息子を受け入れてくれる水泳教室は存在しなかった。ガックリと肩を落としていたそんな時、ちょうど長野五輪、SO（スペシャルオリンピックス）が長野にやってきた。障がい者が日常的にスポーツを楽しむ…そんなSOなら息子を受け入れてくれるのではないかと思い、SO諏訪事務局の方に相談を持ちかけてみた。願いは叶い、コーチやボランティアを募っての水泳プログラムがスタートした。

始まってみたものの、道は険しかった。最初息子は「泳ぐ」という概念がわからず、プールサイドを走り回ったり、三角コーンをプールに投げ入れたり、人に水をかけたり…どれだけコーチやボランティアさんが頭を下げてくれたか、計り知れない。

二年ほど前から植松コーチが指導して下さることになった。息子は目や耳や鼻に水が入る事がいやで水に潜れない。これらの穴に栓をすることを提案された。耳栓、鼻栓、水中メガネのおかげで劇的に泳ぎが上達したのである。「SO南カリフォルニア2014夏季招待大会」まで持ち上げて下さったのも植松コーチだ。「新たにすることや、新しい環境を受け入れるのが苦手な偉星人がアメリカにコーチと一緒に!? 白いご飯が無いだけでもパニックになるような息子が…？」母の心配をよそに、無事に息子は帰ってきた。一回り成長したかのようにも見える。

まだ始まったばかりの泳ぎ。息子が行きたいという限り、プールに行かせてあげたい。



左から二番目が息子（スペシャルオリンピックス日本HPより）

※編集にあたり、加筆・修正しております。

（下諏訪地区障害を持つ親の会 会員）